

セキュアSAMBAの導入事例集

目次

1. セキュアSAMBA導入事例 11選

| | |
|---------------------------|----------|
| ● 【企業事例1】G5パートナー株式会社 様 | ・・・ P 4 |
| ● 【企業事例2】税理士法人m2ac 様 | ・・・ P 6 |
| ● 【企業事例3】株式会社名鉄百貨店 様 | ・・・ P 8 |
| ● 【企業事例4】株式会社チーム・チャンネル 様 | ・・・ P 10 |
| ● 【企業事例5】京都光華女子大学 様 | ・・・ P 12 |
| ● 【企業事例6】法村社会保険労務士事務所 様 | ・・・ P 14 |
| ● 【企業事例7】クラウドサーラス株式会社 様 | ・・・ P 16 |
| ● 【企業事例8】株式会社ユニメディア 様 | ・・・ P 18 |
| ● 【企業事例9】株式会社アルファーサービス 様 | ・・・ P 20 |
| ● 【企業事例10】株式会社リミックスポイント 様 | ・・・ P 22 |
| ● 【企業事例11】株式会社SOFTG 様 | ・・・ P 24 |

2. セキュアSAMBA

・・・ P 25

01

セキュアSAMBA導入事例 11選

ストレージを導入された企業様には、もともとどのような課題があり、どのようにサービスを選定し、導入に至ったのでしょうか。

今回は、実際にセキュアSAMBAをお使いのユーザー様より「導入前に抱えていた課題」とサービス選定のヒントと導入後の変化についてお話しいただきました。



税理士・行政書士・社会保険労務士・中小企業診断士・宅建士などが在籍している士業事務所「G5パートナー」。

士業事務所における取引先との資料の受け渡し・保管にオンラインストレージを活用し業務効率化に成功された事例のご紹介です。

G5パートナー株式会社様

課題

- 顧問先とのファイルデータの送受信をメールで行っており、手間がかかっていた
- 外出先からデータが閲覧できず、毎度、事務所に戻って確認する必要があった

オンラインストレージ導入



齊藤 瞳美 様

導入効果

顧問先とのフォルダ共有で、メール送受信の工数削減に成功！

- データの共有、保管に関して効率化され、業務負担が軽減した
- その場で確認できるため、リアルタイムでの共有や修正が可能に！
- 自社だけでなく、顧問先もファイル共有の工数が削減し時短に！



| | |
|-----|----------------------|
| 規 模 | 1~50名 |
| 業 種 | 士業 |
| 課 題 | 業務効率化 ファイル共有・社外共有 |

参考：セキュアSAMBA導入事例「G5パートナー株式会社」

従来ファイル共有にかかっていた労力

顧問先との大量のファイル共有

- ✓ 月ごとのデータをZipファイルに圧縮しメール添付で共有
- ✓ 受け取ったファイルを編集後、再度圧縮して返信
- ✓ 受け取ったファイルは各自でPC内に保管・管理
- ✓ システムやIT周りを担う専任が社内にいなかった

顧問先とのファイル共有フロー

これまでG5パートナー様ではこれまでの顧問先とのやり取りで、月ごとのデータをZipフォルダに圧縮したものをメールに添付して送受信されていました。



受け取り側も、送信側もメールで受領したものを一度展開し、全てチェックしたのちにPCのフォルダに自身で整理していくので、**メールでのやり取りは双方で非効率でとても手間でした。**

PPAP (Zipファイルのメール添付によるファイル共有) も安全な共有手段として認知され多くの組織で利用されていましたが近年は**有力なセキュリティ対策でない**と報告されています。

オンラインストレージ導入の経緯と効果

選定基準

- ✓ サービスの「コスト」と「セキュリティ機能」の信頼性
- ✓ 顧問先から事務所内のファイルにアクセスできるか、テレワーク環境が構築できるかどうか

セキュアSAMBAは従来のサービスで追加料金のかかった**法人に必要なセキュリティ機能を標準搭載**しています。

通信とファイルはすべて暗号化

二段階認証

グローバルIPアドレスによる制限

端末認証
自動ログアウト

アクセス権限
アカウント管理

接続ログ取得

データセンターにはNASAやNASDAQなど名立たる組織や企業が利用している**AWSを採用**しながら、**サーバーの所在地が日本国内に設置されている**点も信頼性が高い理由です。

セキュアSAMBAは、国産製で母体が国内にあり、セキュリティも強いため安心でした。



齐藤様

士業事務所で扱うデータは守秘義務を負っているため極めて機密性が高く、ファイルの送受信が多いことで知られています。データ管理が非常に重要となる士業事務所における、オンラインストレージ活用例です。

税理士法人m2ac様

課題

- 各個人のPCへ保存をしていたため、情報の一元化ができていなかった
- 最新の基本情報がどのデータなのかわからず、探すのに手間がかかっていた
- 万一のセキュリティ対策ができていなかった



神戸事務所 税理士
山田 秀樹 様

導入効果

各自のローカルPCでデータ管理・作業することを廃止
所内共有用のクラウドを新設。データの一元化に成功！

- 所内データの集約により、情報の一元化に成功
- 最新データが一目でわかり、検索の手間が省けた
- システム専任担当が不在でも、セキュリティ対策に成功



| | |
|-----|------------------------|
| 規 模 | 1~50名 |
| 業 種 | 士業 |
| 課 題 | 社内共有・業務効率化 セキュリティ強化 |

参考：セキュアSAMBA導入事例「税理士法人m2ac」

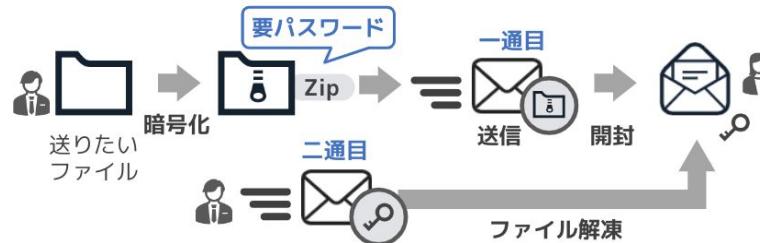
【事例2】パスワード付きZIPファイルのメール添付からの脱却

1. セキュアSAMBA導入事例11選

従来のファイル共有手段

PPAPによるファイル共有の課題

パスワード付きZIPファイルのメール添付 (PPAP) のリスク
→機密情報の漏えい、マルウェア感染などセキュリティ懸念
→複数回のメール送信、パスワード設定の手間、誤送信リスク
→メール受信側の受取拒否など



上記PPAPによるファイル共有手段は、メール受信者のマルウェア感染リスクが高いことが多数報告されており、セキュリティ対策としては脆弱であるとして政府や大手企業を中心にPPAPの利用を廃止しています。

この影響でPPAPを禁止する傾向が広まり、中小企業においても他の安全な代替手段へと切り替える動きがみられます。

データの所在が各自のローカルPCだったため情報が属人化しておりデータを探すのがとても大変で、一元化できていないことも難点でした。

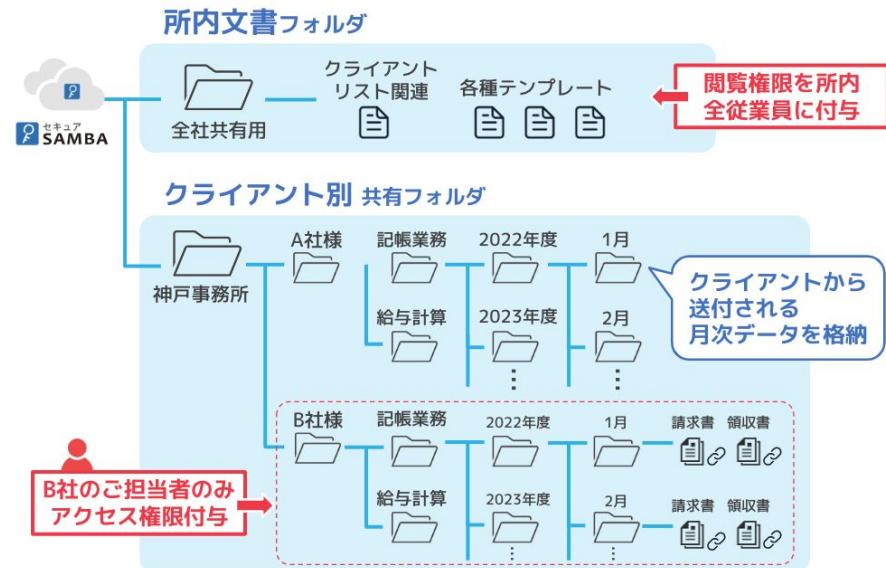


山田様

オンラインストレージ導入後の効果

選定基準

- ✓ インターネットの比較サイトで見つけて、ツリー構造でファイル管理できるため使用感がよさそうだと感じた
- ✓ 料金体系も容量課金で使用人数を気にせず使用できるため非常にシンプルだと感じた



所内文書とクライアントごとにフォルダを使い分け、さらに記帳業務、年度や月毎などカテゴリーに分けてPDFをダウンロードリンク化して顧客と共有しています。通常のPCを使用する感覚で使うことが可能なのでデータ管理に困っている士業の方は特におすすめです。

業務で使用するファイルをメールに添付して共有するケースは非常に多く見られます。

名古屋駅前に構える大型百貨店「名鉄百貨店」様でも、大容量データを一度に100社近くの取引先と共有する機会があるようです。

株式会社名鉄百貨店 様

課題

- 多くの企業様とのメール添付でのファイル共有に時間がかかり、工数を抑えたかった
- 1つのデータを複数人と共有する際に、都度メール共有をしていて大変だった



オンラインストレージ導入

導入効果

大容量データをメール共有することの手間やミスが減り、
100社様とのデータ共有の簡易化に成功！

- 短期間で複数のお取引先とのカタログデータのやり取りが簡易化された
- お取引先との膨大なデータ共有が楽になった
- メールでお取引先とやり取りする作業工数を削減でき、それに伴う校正作業の進捗を視覚的に分かりやすくなれた



営業企画室 宣伝担当
近田 晴香 様

meitetsu

| | |
|-----|----------------------|
| 規 模 | 301～1,000名 |
| 業 種 | サービス業(その他) |
| 課 題 | 業務効率化 ファイル共有・社外共有 |

参考：セキュアSAMBA導入事例「株式会社名鉄百貨店」

【事例3】取引先と容量の多いデータのやり取りの時間を短縮

01. セキュアSAMBA導入事例11選

従来のファイル共有手段

メール添付での課題

- ・取引先一社ごとにメールにファイル添付して送信していたため、とにかく工数と労力がかかる
- ・送信ミスやメールが埋もれてしまうなど人的ミスが多発

これまで年4回は100社様前後のとファイル共有、デザインデータに関しては毎日担当者様とのやりとりが発生していました。

取引先からメールでファイルを送信いただき、社内の担当者が受け取って社内確認を終え別部署の担当者から先方に再送。再度、先方にご確認いただき返信をいただくという流れです。全取引先に対して行っていたためとにかく工数と時間がかかっていました。

実際には1人の担当者が数十社様とメールで共有し、更に何名にも情報共有の工程があったためミスが起きやすく作業時間が懸念されました。



近田様

オンラインストレージ導入後の効果

選定基準

- ✓ 操作に複雑性がなく、フォルダの閲覧等はPCが苦手な方にも分かりやすそうな使用感だった
- ✓ 各アカウントに個別の閲覧制限ができ、お取引先同士が他の取引先のフォルダを見ないように設定ができた
- ✓ 金額とデータ容量を他のオンラインストレージと比較したところ一番最適だったため

PCに不慣れな取引先が多く、操作が分からぬのではという不安がありましたが、事前に操作マニュアルを送信して特に問題なく浸透しました。



近田様



ファイルの作り方や使用方法などはセキュアSAMBAの担当者にも相談。不明点はヘルプサイトやメールのサポートを活用

セキュアSAMBA導入後は圧倒的に簡単かつ、操作も楽なので担当者の負担がとても減りました。メールが埋もれてしまい、探す手間や見落としもなくなり、複数の担当者の負担がとても減りました。メールが埋もれたり探す手間や見落としもなくなり、複数の担当者にメール転送の必要もなく指定フォルダを双方で見に行けるので本当に助かっています。

【事例4】管理負担軽減・社内共有の向上とセキュリティ強化

01. セキュアSAMBA導入事例11選

業務で扱う資料や画像データ、書類などファイル管理が煩雑なために探すのに非常に手間取った経験はありませんか。

どこに何のデータがあるのか保管場所を全員がしっかりと把握し、業務効率を下げずに円滑にファイル管理することに成功した事例です。

株式会社チーム・チャンネル様

課題

- ・社内のサーバーにアクセスする環境でないと、全社での資料の共有ができなかった
- ・在宅勤務ができる体制が整備不足で、資料共有に工数がかかっていた
- ・入退職者の管理や提出物の管理が大変だった



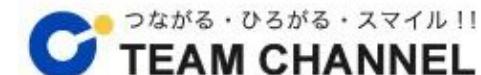
執行役員 事業統括部長
北川 美弥 様



導入効果

社内共有の向上、セキュリティ強化、ペーパーレスを実現！
管理負担の大幅削減にも成功！

- ・円滑な社内共有が実現し、リモート対応もスムーズに
- ・入退職者の管理工数の削減や、ペーパーレス化にも繋がった
- ・セキュリティ面でも権限設定により安心して管理できるようになった



| | |
|-----|---------------------|
| 規 模 | 101～300名 |
| 業 種 | サービス業(生活関連) |
| 課 題 | 業務効率化 テレワーク 社内共有 |

参考：セキュアSAMBA導入事例「株式会社チーム・チャンネル」

従来のファイル共有手段

社内サーバー・オンプレミス運用の課題

- ・社外からサーバーにアクセスできずリモートワークを実施するための環境が整えられない
- ・データにアクセスするためにわざわざ出社
- ・社内のデータ容量が多く定期的にサーバー容量が上限に到達

誰が何のファイルを作成しどこに保存しているかわからず、ファイルを整備するときに、削除して良いのか都度確認が必要でした。



北川様

オンプレミスでの運用は社内に設置し自由度の高い運用ができる反面、ファイルへのアクセスの効率性や、BCPの観点でもビジネスの持続性・回復力の点で懸念されます。

またチーム・チャンネル様では、退職者が作成した資料やデータがどのファイルかわからず、社内管理者が入退職者のアカウントを管理するのに手間取っていました。



中途退職者（役員・正規社員）による漏えい

2016年 → 2020年
28.6% → 36.3%

出典：IPA（独立行政法人情報処理推進機構）
「『企業における営業秘密管理に関する実態調査2020』報告書について」2021年

オンラインストレージ導入後の効果

選定基準

- ✓ 検討軸ではセキュリティ面・コスト面・運用のしやすさ誰にとっても使いやすいファイル管理が可能であるか
- ✓ 退職者のアカウントの管理が出来、かつスムーズにファイルを社内共有し業務効率化が図れる

導入後は、退職/入社時の管理の煩わしさが解消し、データ量などをユーザーごとに設定できるようになったことに加え、個人情報の取り扱いに関する特定のメンバーだけが閲覧できるよう設定できる点でも安心、とおっしゃっていました。

セキュアSAMBAのフォルダ管理画面

3段階のアクセス権限設定
- 読取／書込許可（フルアクセス）
- 読取専用
- アクセス拒否（フォルダ非表示）

毎月、有給申請やインセンティブなどの書類は紙で社内で回していました。今はそれらをフォルダに格納しているので依頼の手間が省け、ペーパーレス化と印刷工数削減に大きくつながりました。



北川様

続いては、DXのハードルが高いと言われる教育機関の事例です。これまで対面で受け渡ししていた制作物のデータ共有を、セキュアSAMBAを用いたクラウド共有に変更することで、データ管理における人的ミスを減らし、大幅な業務効率化を実現しました。

京都光華女子大学様

課題

- ・多数の関係者とのデータ共有が対面で行われており、管理が煩雑だった
- ・これまでデータの紛失や漏えいリスクが高い運用方法に危機感を感じていた
- ・受け渡しのスケジュール調整にも時間がかかっていた



オンラインストレージ導入



入学・広報センター
小棕 厚太 様

導入効果

高いセキュリティと直感的に使える操作性が導入の決め手
データ管理におけるリスクを減らし、大幅な業務効率化を実現！

- ・データ受け渡しのための日程調整や打ち合わせの手間がゼロに！
- ・適切なアクセス管理でデータの紛失や漏えいリスクの低減に成功
- ・最終データは期日に指定フォルダの確認だけで効率化された



| | |
|-----|-----------------------|
| 規 模 | 301～1,000名 |
| 業 種 | 教育・非営利 |
| 課 題 | 業務効率化・セキュリティ強化・ファイル共有 |

参考：セキュアSAMBA導入事例「京都光華女子大学」

従来のファイル共有手段

対面でのデータ受け渡しの課題

- ・人的ミスによるデータ紛失や情報漏えいは100%防げない
- ・機密情報の持ち運びや保管の際には、厳格なルールと徹底した管理体制が必要
- ・日時や場所のセッティングの手間、移動コストも発生

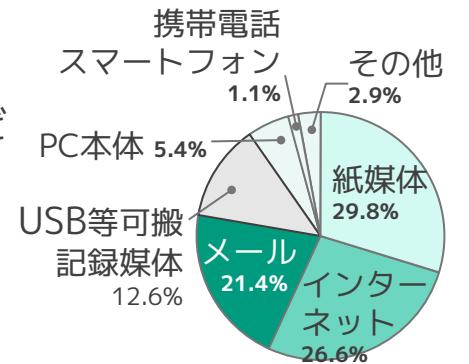
データを持ち運んだり、手元で保管する機会が多く、自分がミスをしてデータを紛失してしまうかもしれない、漏えいしてしまうかもしれないという懸念が生じていました。



小椋様

2019年の情報漏えい実態調査では、紙媒体の紛失や置き忘れなどによる漏えい件数が最多(29.8%)、USBなどの可搬媒体も12.6%と高いことが判明しました。

大手企業でも人的ミスによるデータ紛失・漏えい事故が度々報告されています。利用には安全管理措置を定め社内規程に従いセキュリティ教育を定期的に実施する等の方策を講じる必要があります。



参考: [JNSA「2018年 情報セキュリティインシデントに関する調査結果～個人情報漏えい編～\(速報版\)」](#)
をもとに作成

オンラインストレージ導入後の効果

選定基準

- ✓ セキュアSAMBAは必要な要件をすべて満たし、かつ大きな予算が必要ない程度の価格だった
- ✓ 当初は学内ネットワーク運用も検討するも、要件を満たす運用は大掛かりで、業務手順も複雑で弊害も多かった

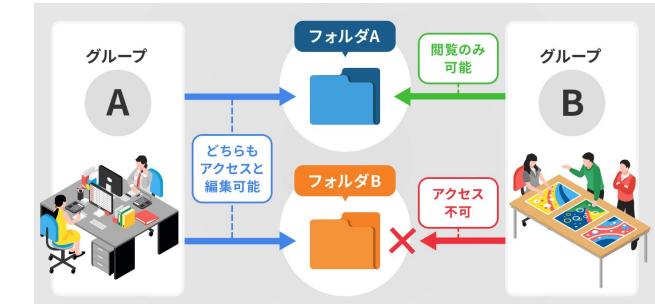
利用者は40~50代のメンバーがメイン。外部のサービスを利用することに対して、当初は学内の関連部署からセキュリティ面に懸念を示されていました。



小椋様

京都光華女子大学様では現在、制作に関するデータのやりとりをすべてセキュアSAMBAに集約。データ漏えいリスクを最小限に抑えるため制作チームごとにフォルダを分け、メンバーのアクセス権限を設定しています。

制作チームは完成データを納品用フォルダに格納し、これを上長が確認するだけで効率的にデータ回収ができるようになりました。従来のデータ管理と異なり簡単操作ができるため、業務効率化にもつながっているそうです。



【事例6】社労士事務所におけるオンラインストレージの活用

01. セキュアSAMBA導入事例11選

創業から間もない新設法人や、中小企業を中心に、必要な人事労務の整備をまるっとサポートする法村社会保険労務士事務所。もともと書類は全て「紙」で管理されていましたが、意外にもデータへの移行はスムーズにできたと言います。

法村社会保険労務士事務所様

課題

- ・取引先や対応手続きの増加に伴い、紙の書類保管スペースの限界
- ・紙から電子データに移行した後は個別で保管しており、社内共有の環境がなかった
- ・在宅勤務ができる体制（テレワーク環境）が整備不足だった



代表 法村 拓哉 様



導入効果

顧客あたり1,000枚以上の書類を電子データ管理へ移行。
教えることがないほど簡単だから、導入もスムーズでした。

- ・直近1~2年内で共有すべき必要がある紙資料を電子化。セキュアSAMBAへ移行
- ・顧問先への打ち合わせでも共有データを見ながら会話ができる
- ・外出先や在宅勤務時にも社内と同じくアクセスが可能に！



法村社会保険労務士事務所

| | |
|----|----------------------|
| 規模 | 1~50名 |
| 業種 | 土業 |
| 課題 | テレワーク 社内共有 ペーパーレス |

参考：セキュアSAMBA導入事例「法村社会保険労務士事務所」

従来のファイル共有手段

紙管理の課題

- ・印刷やファイル保管のコスト
- ・ファイルをファイリングし戸棚にしまう手間
- ・膨大な書類の中から必要な資料を探し出す労力と時間

これまででは過去の書類を確認するのに、一度ファイルから必要な紙を取り出してスキャンしていました。

出先から確認する場合は、内勤社員に書類のスキャンを依頼してメール添付で送ってもらっていましたため、社内共有がしづらい状況にありました。

書類の量は数年のお付き合いになればその量は1顧客あたり1,000枚は超えていたそうです。

1冊の分厚いファイルでも書類があふれてしまうほどの量になっており、このままだまづいと感じましたね。



保管書類は就業規則、入退社時関連資料、雇用中の手続き書類、社会保険・雇用保険に関する控え、入社手続きで顧客からいただく資料一式、退職時の手続き書面、業務中の怪我などの労災保険、育児休業に関する手続きの資料など多岐に渡る



法村様

オンラインストレージ導入後の効果

選定基準

- ✓ セキュアSAMBAのフォルダ構造が、使い慣れている社労士事務所向け専用ツールと似ていた
- ✓ 社内共有を優先しつつ、在宅社員もサーバーを利用できるよう、クラウドサービスを比較検討

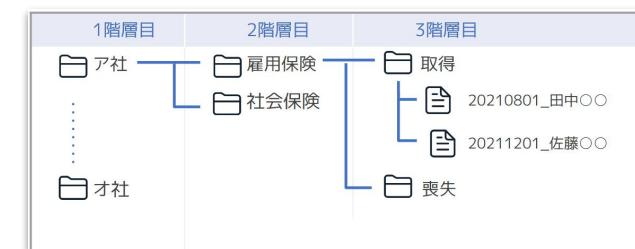
所内のメンバーは、僕含めてアナログなメンバーではありました。教えることもないほど簡単で導入がスムーズにできてしまった感じです。



法村様

事務所として保管すべき書類がほぼセキュアSAMBA格納。

移行作業時は書類をひたすらスキャンする係と、アップロードする係とに分かれ最後に対応した書類をチェックする流れで進めました。



セキュアSAMBAのフォルダ構造

移行後は、**社内共有**ができるようになって過去の書類確認が速くなり**業務時間が短縮**しました。また、**在宅社員も社内と同じ**ように働く体制をつくれた点は本当によかったです。

WEBサイトの企画・制作・コンサルティング・運営・保守を行っていらっしゃる次にご紹介する企業様でも、クライアントとのWEB制作における素材のやり取りにおいて、オンラインストレージを活用されています。

クラウドサーカス株式会社様

課題

- ・WEBサイト制作のための素材のやり取りに時間がかかっていた
- ・画像を探す時間に手間取っていた
- ・お客様の社内セキュリティ上ファイル転送サービスが使えないケースが発生

オンラインストレージ導入



導入効果

お客様からも『使いやすい』とのお言葉をいただき
素材の管理も以前より楽に！

- ・短期間で複数のお取引先とのカタログデータのやり取りが簡易化された
- ・お取引先との膨大なデータ共有が楽になった
- ・メールでお取引先とやり取りする作業工数を削減でき、それに伴う校正作業の進捗を
視覚的に分かりやすくなれた



ディレクター
梅岡 様



| | |
|-----|-----------|
| 規 模 | 2名 |
| 業 種 | メディア(web) |
| 課 題 | ファイル共有 |

参考：セキュアSAMBA導入事例「クラウドサーカス株式会社」

従来のファイル共有手段

無料ファイル転送サービスの課題

- ・転送されるもファイルが破損してしまっている
- ・自社でセキュリティレベルのコントロールができず、機密情報漏えいのリスクがある
- ・ファイル転送の利用履歴を管理できずメールの誤送信など人的ミス発生時に迅速に事後対処できない

ロゴや画像のやり取りはフリーのファイル転送サービスを利用。スムーズに素材が共有できないことが課題でした。

また、ファイル転送サービスはサービス提供会社でサーバー管理されているため、利用履歴やアクセス権限までは管理できないという点で、自社のセキュリティ対策を自社でコントロールできずサービス運営会社に全て任せることになります。

素材のやり取りで時間を使ってしまうのはもったいないです、画像も一度に送ってもらうわけではないのでメールで何回も『お世話になっております』から打つのがお互い大変だったりします。



梅岡様

オンラインストレージ導入後の効果

選定基準

- ✓ WEB制作以外の事に時間がかかっていたことから、オンラインストレージの本格導入を決定
- ✓ ディレクトリ構造が分かりやすくて管理しやすい
- ✓ お客様が用意してくださるオンラインストレージを使わせていただくこともあった

| | ファイル転送サービス | オンラインストレージ ※弊社セキュアSAMBA |
|-------------------|---------------------------|--|
| アクセス権限の管理 | 不可 | 可能 |
| 履歴管理 | 管理責任者は個人メールをさかのぼって確認できない | ファイル転送履歴を閲覧できる管理機能あり |
| ファイル転送の事後停止 | 不可 | ファイル転送後にアクセス権限を変更・制限・無効化できる |
| ファイルへのアクセス有効期限の設定 | DL期限・回数の設定は可能 | DL期限・回数の設定可能 |
| ダウンロード有無の確認 | 直接相手に確認する必要がある | DLの通知設定が可能 |
| サイズ容量/1送信あたり | 無料版で最大 200GB 程度 | 約50GB～数TB セキュリティ機能/管理機能が充実 情報漏えいを防ぎ、トラブル後の対策も打ちやすい |
| メリット | 無料で手軽に利用できる | 法人での継続的な利用にはセキュリティ機能に懸念あり 法人利用やセキュリティ機能追加でコストUP ※サービスによる |
| デメリット | 法人での継続的な利用にはセキュリティ機能に懸念あり | データ保護が不要なファイルをやり取りする方向け |
| こんな人にお薦め | こんな人にお薦め | 日常的に大容量のファイル転送業務に携わっている企業 |

導入後は、WEBの制作案件が発生するごとにフォルダやアカウントを作成して管理されています。

ディレクターは常に何件もの案件を同時進行させているので、お客様ごとにフォルダを作成する、というディレクトリ構造が分かりやすくて管理しやすいとおっしゃっていました。

続いてご紹介する企業様は、広告事業をメインとした活動を展開されています。当初、他社サービスでオンラインストレージの導入を決められていきましたが、最終的にセキュアSAMBAを導入に至りました。

株式会社ユニメディア様

課題

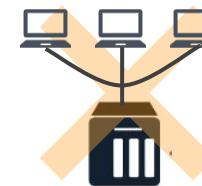
- ・NASを利用していたがいつデータが消えてしまうかわからない不安を抱えていた
- ・バックアップからデータを復元するのに時間がかかっていた
- ・フォルダやファイルへのアクセスの遅さを解消したい



導入効果

フォルダやファイルへのアクセススピードがスピーディーに。
煩雑だったアクセス権限もシンプルになりました！

- ・フォルダやファイルへのアクセススピードの遅さが解消された
- ・保守費用のコストダウンやバックアップ失敗の不安が無くなり、社内データの心配をする時間が減りました
- ・フォルダへのアクセス権限を深い階層まで設定していた部分も解消され、誰に何の権限があるのかわかりやすくなった



近藤 様



ホームページ

| | |
|-----|-----------|
| 規 模 | 8名 |
| 業 種 | メディア(web) |
| 課 題 | ファイル共有 |

従来のファイル共有手段

NASやオンプレミス環境での課題

- ・経年劣化や災害時などの外的要因、誤操作による社内データ損失リスク
- ・運用や保守などの人的費用 (NASの寿命は一般的に5~10年程度)
- ・リプレース時に保管先の切り替えやデータ移行など検討必須
- ・マルウェア感染による情報漏えいリスクが上がる

弊社のオフィスが入っているビルで1年に1回計画停電があるのですが、その際復旧できなかったら怖いな、と思っており、クラウド化できるとその懸念も無くなると思いました。



近藤様

上記に加え、NASはファイルごとに閲覧制限を設けたり、編集権限を付与するなど細やかなアクセス権限が設定ができないことがあります。



リモートワークが普及し、社外から社内のNASにアクセスする機会が増加しましたが、ファイルのアクセス権限がきちんと細やかに設定できていなければ、不特定多数の第三者が機密情報にアクセスできる状況のまま公開されてしまうなどの情報漏えいリスクが懸念されます。

オンラインストレージ導入の経緯と効果

選定基準

- ✓ 非同期型でNASと同じように使える
- ✓ Google driveも検討したがofficeで出来ていた事(関数やフォーマット崩れなどが起きる)ができないため却下

POINT1 サーバー貸しではない点。他社ではサーバーだけ貸して開発は弊社が行う提案をしてきたところもあったが、自社開発をしないセキュアSAMBAのポイントが大きかった

POINT2 データ転送量に応じて別の費用が発生しない点。他社サービスではデータ転送量に応じ月々の月額費用に加えて課金が発生するというものがあったり月額コストの安いサービスもあったが、AWSを採用していたので安心感があった

| | ID課金 | データ容量課金 |
|-------|---------------|-------------------|
| 課金形態 | ユーザー数による | 利用するデータ容量による |
| メリット | 容量はほぼ無制限で利用可 | ユーザー数増でも課金が生じない |
| デメリット | ユーザーが増えるとコスト増 | 少人数でもデータ容量に応じコスト増 |

セキュアSAMBAはユーザー数無制限のデータ容量課金制※。
守費用のコストダウンの不安が無くなつたといいます。

バックアップ失敗の不安が無くなり、社内データの心配をする時間が減りました。また、誰に何の権限があるのかわかりやすくなりました。



近藤様 19

不動産業は契約書や図面などFAXでのやり取りが多く、紙の書類を頻繁に使用されています。

北海道札幌市を中心に不動産管理事業サービスを展開されるアルファーサービス様における、オンラインストレージの活用事例です。

株式会社アルファーサービス様

課題

- ・不動産業という特性上、契約書や図面、FAXなど紙の書類でのやり取りが多い
- ・社内のファイルサーバーでファイル共有。データ消失が心配
- ・外出先や休日などにファイルにアクセスできない



オンラインストレージ導入



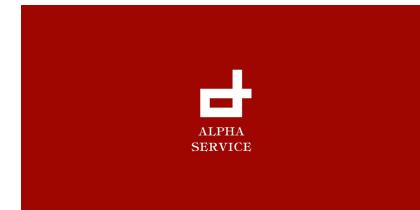
導入効果

外出先でのデータ確認で業務効率化！操作性が決め手に

- ・外出先のデータ閲覧、グループ間のデータ共有が可能に！
- ・PC機器の入れ替えもあり、従来は開くのに1分程かかっていたファイルが5秒程で開けるようになった



ホームページ



| | |
|----|------------------------|
| 規模 | 301～1,000名 |
| 業種 | 設計・建設・不動産業 |
| 課題 | 業務効率化 ファイル共有 データバックアップ |

参考：セキュアSAMBA導入事例「株式会社アルファーサービス」

従来のファイル共有手段

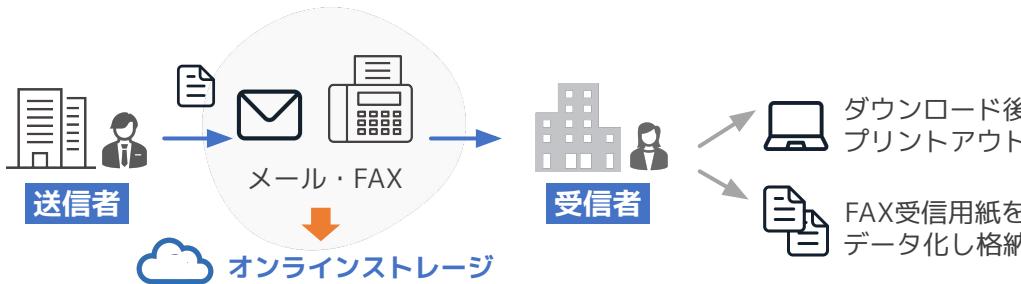
多拠点でデータ共有する際の課題

- ・グループ会社では3社間で同じFAX番号を使用。書類の仕分けに手間が発生し非効率
- ・グループ会社3社間で同じファイルサーバーを使用。発注内容や写真などのファイルを共有していた
→外出先からアクセス可にするなど更なる効率化を図りたい

グループ会社の3社間で発注書類や写真などのデータを共有しているので、簡単に共有したり管理したりできる方法を模索していました。



川村様



本社と支社・事業所間といった多拠点間でのデータ共有の場合、ファイルサーバーでは、接続不良や通信の遅延、容量の圧迫やVPN環境構築後の管理者負担など時間も労力もかかり非効率でした。容量を柔軟に追加できるオンラインストレージに置き換えることで多拠点間の煩わしさも解消できます。

オンラインストレージ導入後の効果

選定基準

- ✓ 他社の導入実績が多く、コスト・操作性が決め手に
- ✓ システムに詳しくなくても、普段PCを操作しているような感覚で使用できた
- ✓ 担当者が質問に対してレスポンスが早く、求めていた情報がすぐに手に入ったことも魅力

導入後はグループ会社を含め全社員で使用されています。社用携帯を持つ営業部門社員は、スマートデバイスを活用して、外出先からのファイル閲覧なども行えるようになりました。PCを入れ替えたこともあり従来は開くのに1分程かかっていたファイルが、5秒程で開けるようになりましたと言います。

お客様からご好評いただいている弊社のサポートは、製品機能やサービスやご不明点など営業・カスタマーサクセス・サポートと導入前後で運用サポートを実施しますので安心してご利用いただけます。

導入がきっかけとなって、さまざまな面から業務効率化が図れるようになったのも、オンラインストレージ導入のメリットでした。



川村様

電力売買や省エネコンサルなどのエネルギー関連事業、中古車売買などの自動車関連事業を展開されている企業様の事例です。4~5社のオンラインストレージサービスを検討され、弊社サービスを導入。拠点間のファイル共有がかなり効率的になったと言います。

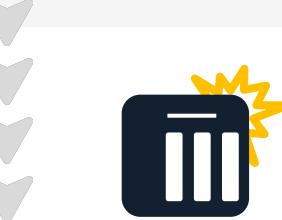
株式会社リミックスポイント様

課題

- ・NASと一部クラウドサービスも併用し部署ごとに利用していたので、ファイルが散在し管理が煩雑だった
- ・拠点間でのファイル共有が不便だった



オンラインストレージ導入



導入効果

テレワーク環境でもスムーズなファイル共有を実現！
レスポンスの速度・管理画面の操作感が簡単だったのが決め手

- ・容量の上限を追加できるのでサーバー容量を圧迫することもなくなり、拠点間のファイル共有が格段に効率アップした
- ・誤ってデータを削除してしまっても1日前のデータをすぐに引っ張り出せるようになり、迅速に対応できるようになった



株式会社リミックスポイント様 ホームページ

remixpoint

| | |
|-----|--------------------|
| 規 模 | — |
| 業 種 | サービス業(その他) |
| 課 題 | 業務効率化 ファイル共有 働き方改革 |

参考：セキュアSAMBA導入事例「株式会社リミックスポイント」

従来のファイル共有手段

NASと他社クラウドツール併用における課題

- ・部署ごとにNASを分けていたため、拠点間のファイル共有が煩雑になっていた
- ・ユーザーのG Suite のドライブ容量を圧迫していた
- ・誤ってファイルを消してしまった時に、復旧できないなど全く対応できることがあった

これまで部署ごとにNASを利用していたのですが、管理が煩雑だったり、部署間のコミュニケーションツールもメールがほとんどで、ファイルの共有などがしづらいのが難点でした。



熊谷様



トライアルで重視したこと

パフォーマンスチェック/経営層への説得導入事例(セキュリティ面)/同機能レベルのコスト比較(スマールスタート、段階別容量アップ)



社内でSaaSを採用したり、導入に至るまでの過程において、これまでまったく利用経験のない経営層や決済者にも働きかけ、合意を得る必要も出てくるでしょう。

ときにはご納得いただけるよう説明していく事がハードルとなる場合もあります。

オンラインストレージ導入後の効果

選定基準

- ✓ レスポンスの速度：大量にファイルを送った際にどこまで耐えきれるか、そのファイルの処理に対してどれだけ時間がかかるか
- ✓ 管理画面が簡単に操作できるか：安易に操作させたくない部分を分けられるか、その両立がちゃんととれているか
- ✓ 他社製品に比べランニングコストがかなり抑えられた

同じ機能で比較したときに、セキュアSAMBAは他社製品に比べてランニングコストがかなり抑えられていたので、**経営層へのプッシュがしやすかった**と言います。加えてセキュリティ面の説明をする際に金融機関の導入事例を挙げ「金融機関が使っているのである程度担保できます」と上申できたのはインパクトが大きかったそうです。

また、セキュアSAMBAにしてからは、**データ復旧時に1日前のデータをすぐに引っ張り出せる**ので、**システム管理者の業務としてはかなり改善された**といいます。

エクスプローラーでの運用ができ、操作も周知も楽だったため、社員だけでなくシステム管理者からしても負担が軽減されました。



熊谷様

最後の事例はSI、SES、受託開発、HP制作を行っている創立37年の企業の事例です。77名ほどの社員が在籍しており大半はお客様のところに常駐して作業しているといいます。

株式会社SOFTG 様

課題

- ・2020年1月でサポートが終了するWindowsServer2008のサポート終了に伴うオンプレミスサーバーからクラウドへの移行を検討
- ・自社にサーバーを置いていたが、外部からの接続をしたいという要望があった



オンラインストレージ導入



導入効果

操作勉強会は一切なし！
抜群の操作性でセキュアSAMBA導入を決定！

- ・導入後の操作勉強会は一切無くても利用できた！
- ・従来のファイルサーバーと同じ使い方を維持できたので管理者の手間も削減！



株式会社SOFTG様 ホームページ

| | |
|-----|-----------|
| 規 模 | 77名 |
| 業 種 | 情報・通信サービス |
| 課 題 | ファイル共有 |

参考：セキュアSAMBA導入事例「株式会社SOFTG」

セキュアSAMBA導入のポイント

社内浸透で心掛けたこと

現在社内にいる約20名ほどがセキュアSAMBAを利用

利用を促すために何かしたということは一切なし

マニュアルの配布や勉強会は行わずに、
ファイルサーバーにアクセスするためのパスが変わると
いう連絡をしただけ

あとは『同じように使えるから』と伝え、社内浸透した

クラウドにしたらレスポンスの低下を感じ
ると思っていたのですが、
個人的に体感する限り想定していたよりは
るかに速いと思います。



セキュアSAMBAは非同期型のオンラインストレージのため、同期中のネットワーク断による更新漏れが起きず、各端末側に相応の容量を消費する事はありません。

オンラインストレージ選定基準

選定基準

- ✓ 「クラウド」「ストレージ」などでWEB検索
- ✓ 操作性とセキュリティを重視してトライアルを利用
- ✓ 社内のメンバーも含めて利用し操作性が特に優れていた

特に、各社サービスのトライアルを実施してみて、必ず同期がされてしまうサービスは、検討からは外したといいます。オンラインストレージのビジネス利用には非同期型がおすすめです。

| | 特徴 | メリット | デメリット |
|------|--------------------------------|---|--|
| 同期型 | ローカルとオンラインストレージの内容が自動的に同期される | ファイルに変更を加えた際、その都度オンラインストレージの内容を変更する必要がない ・ローカルのファイルを紛失・削除しても最新の内容をオンラインストレージから復活可能 | 利用端末、オンラインストレージ双方の容量が利用するたびに増減するので、大容量のファイルを保存したい場合に注意 |
| 非同期型 | ローカルとオンラインストレージの内容は、自動的に同期されない | オンラインストレージの容量圧迫せず利用できる | ・ローカルのファイルに変更を加えた際、最新の状態を保存したい場合はその都度アクセスし、保存する必要がある |

オンラインストレージ「セキュアSAMBA」提供元

提供元

| | |
|-------|---|
| 社名 | 株式会社kubellストレージ kubell storage Co., Ltd. |
| 所在地 | 〒107-0062 東京都港区南青山1-24-3 |
| 設立日 | 2021年7月1日 |
| 資本金 | 56百万円 |
| 代表取締役 | 代表取締役社長 中 哲成 |
| 主要株主 | 株式会社kubell スタートティアレイズ株式会社 |
| 資格 | 届出電気通信事業者 |
| 事業内容 | オンラインストレージ事業 |



[サービス資料はこちら »](#)

[お問い合わせはこちら »](#)

<https://info.securesamba.com/>

